

Die Berliner Philharmonie



[z1], [y1]

Die Berliner Philharmonie ist einer der wichtigsten Konzertsäle in Berlin und die Heimstätte der Berliner Philharmoniker. Das Gebäude hat eine zeltartige Form, mit einem großen fünfeckigen Konzertsaal. Die Sitze sind so um die Bühne angeordnet¹, dass man von allen Seiten gute Sicht² und eine hervorragende Akustik³ genießen kann.

[z2], [y2]

Die Philharmonie wurde nach dem bekanntesten Dirigenten⁴ des 20. Jahrhunderts Herbert von Karajan auch „Zirkus Karajani“⁵ genannt. Er war der Chefdirigent der Berliner Philharmoniker von 1955 bis 1989 und dirigierte mehr als 1500 Konzerte⁶. Als ein junger Konzertmeister⁷ spielt der japanische Geigenspieler Daishin Kashimoto seit 2009 bei den Philharmonikern.

¹ angeordnet / verteilt "verteilt"でもいいが、座席が恣意的に割り振られているような感じがする。計画的に配置されているなら、"angeordnet"の方がいい。

² eine gute Sicht でもいい。

³ eine hervorragende Akustik 不定冠詞がついているのは、例えば、ウィーンやアムステルダムのホールがそれぞれいい音がするように、ベルリンのフィルハーモニーにも独特の音響効果があるというニュアンスで、hervorragendが強調される。無冠詞 (hervorragende Akustik)でもいい。

⁴ der Dirigent 2格以下の語尾が、-enになる (n-Deklination)。

⁵ 「カラヤンサーカス」

⁶ Vgl. 1500 Male / 1500-mal とともに、1500回という意味。

⁷ als ein junger Konzertmeister / als junger Konzertmeister ベルリンフィルには第一コンサートマスターが三人いるので、einをつける。コンサートマスターが一人しかいない小さなオーケストラなら、無冠詞。

なお、"als der junge Konzertmeister" も、コンサートマスターが一人しかいないならば、悪くはないが、やや不自然。

ベルリンフィルハーモニー

ベルリンフィルハーモニーは、ベルリンの重要なコンサートホールの一つで、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団の本拠地です。この建物はテントの形をしており、大きな五角形のコンサートホールがあります。座席が舞台を取り囲んでいるので、全ての席から、良い視界と素晴らしい音響を楽しむことができます。

ベルリンフィルハーモニーは二十世紀の最も有名な指揮者のヘルベルト・フォン・カラヤンにちなんで、「カラヤン・サーカス」と呼ばれていました。カラヤンは 1955 年から 1989 年までベルリンフィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者で、1500 回以上のコンサートを指揮しました。2009 年からは、若きコンサートマスターとして、日本人ヴァイオリン奏者の榎本大進が演奏しています。

